様式第５号（第１０条関係）

**記入例(観覧料のみ)**

|  |
| --- |
| 観 覧 料 等 減 額（免 除）申 請 書 　　　　　　　　　　　　　　令和○○年○○月○○日　（あて先）　埼玉県立自然の博物館長　　　　　　　〒 ○○○－○○○○　　　　　　　　　　　　　　　　所在地　さいたま市浦和高砂○－○－○　　　　　　　　　　　　　　　　団体名　さいたま市立□□小学校　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　校　長　埼玉　太郎生徒…高校生　学生…大学生　　　 大学院生　　　　専修学校生 等　　　※学校教育法で規定する学　校で教育を受けている者　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　０４８－８３０－○○○○　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　０４８－８３１－□□□□　　　　　　　観　覧　料　次のとおり　特別利用料　の　減額・免除　を受けたいので申請します。　　　　　　　使　用　料 |
| 申請の理由 | 教育課程に基づく学習活動として(他に理由があれば記入) |
| 日時 | 令和○○年１０月３日１４時３０分から１５時３０分まで |
| 観覧料 | 申請人員(観覧人員) | 一般・学生・生徒　　　　人・引率者　　１０人　義務教育終了前の児童・生徒を引率　するときは、その観覧児童・生徒数　１２０人 |
| 特別利用料 | 利用資料名 | 園児・小学生・中学生の人数 |
| 使用料 | 利用施設等 |  |
| 責任者氏名　長瀞花子(当日の責任者)　  |
| 種別 |  | 観覧料等の額 | 免除の有無 | 減額する額 | 納付すべき額 | 備考 |
| 観　覧　料 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 特別利用料 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 使　用　料 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 承認・不承認 | (理由) |
| 　このとおり決定してよいか伺います。　　　　　　　　　　自博　　第　　　　　号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日 |
| 館長 | 副館長 | 学芸主幹 | 総　　務担当部長 | 企画広報担当課長 |  | 担当 |
|  |  |  |  |  |  | 　　　　　　　　　　 |

注　１　**太枠内のみを記入すること。**

　　２　「観覧料」「特別利用料」「使用料」「減額」「免除」のうち、該当する項目を○で囲むこと。

様式第５号（第１０条関係）

|  |
| --- |
| 観 覧 料 等 減 額（免 除）申 請 書 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月 　　日　埼玉県立自然の博物館長　　　　　　　〒　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地　　　　　　　　　　　　　　　　　団体名　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ 　　　　　　　観　覧　料　次のとおり　特別利用料　の　減額 ・ 免除　を受けたいので申請します。　　　　　　　使 用 料 |
| 申請の理由 |  |
| 日時 | 令和　　年　月　　日　　時　　分から　　時　　分まで |
| 観覧料 | 申請人員(観覧人員) | 一般・学生・生徒　　　人・引率者　　　　　人　義務教育終了前の児童・生徒を引率　するときは、その観覧児童・生徒数　　　　人 |
| 特別利用料 | 利用資料名 |  |
| 使用料 | 利用施設等 |  |
| 責任者氏名　　 |
| 種別 |  | 観覧料等の額 | 免除の有無 | 減額する額 | 納付すべき額 | 備考 |
| 観　覧　料 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 特別利用料 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 使　用　料 | 円 |  | 円 | 円 |  |
| 承認・不承認 | (理由) |
| 　このとおり決定してよいか伺います。　　　　　　　　　　自博　　第　　　　　号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日 |
| 館長 | 副館長 | 学芸主幹 | 総務担当部長 | 企画広報担当課長 |  | 担当 |
|  |  |  |  |  |  | 　　　　　　　　　　 |

注　１　太枠内のみを記入すること。

　　２　「観覧料」「特別利用料」「使用料」「減額」「免除」のうち、該当する項目を○で囲むこと。